

吹田貨物ターミナル駅調整会議資料
環境影響評価 秋季調査（抜粋）

独立行政法人 鉄道建設・運輸施設整備支援機構
国鉄清算事業西日本支社

●大気汚染 平成25年10月15日（火）～11月21日（木）
＜二酸化窒素＞（単位：ppm）

地点 No.	評価の 基準値	工事前調査結果 (評価書調査結果)	評価書 予測結果	調査結果		
				秋 季	夏 季	春 季
2	0.04～ 0.06以下	0.017 (0.017～0.028)	0.026	0.015 (0.010～ 0.018)	0.011 (0.006～ 0.019)	0.010 (0.007～ 0.017)
7		0.031 (0.014～0.033)	0.025	0.017 (0.003～ 0.032)	0.011 (0.005～ 0.022)	0.011 (0.003～ 0.036)
8		0.021 (0.021～0.031)	0.027	0.018 (0.014～ 0.021)	0.014 (0.010～ 0.019)	0.013 (0.009～ 0.022)
13		0.032 (0.015～0.032)	0.025	0.018 (0.005～ 0.036)	0.011 (0.004～ 0.021)	0.013 (0.002～ 0.035)
14		0.024 (0.024～0.033)	0.031	0.018 (0.014～ 0.021)	0.012 (0.010～ 0.015)	0.015 (0.011～ 0.022)
15		0.023 (0.023～0.032)	0.030	0.017 (0.013～ 0.020)	0.013 (0.010～ 0.015)	0.016 (0.010～ 0.023)

＜浮遊粒子状物質＞（単位：mg/m³）

地点 No.	評価の 基準値	工事前調査結果 (評価書調査結果)	評価書 予測結果	調査結果		
				秋 季	夏 季	春 季
7	0.10 以下	0.027 (0.017～0.037)	0.030	0.018 (0.004～ 0.061)	0.040 (0.015～ 0.068)	0.022 (0.004～ 0.054)
13		0.030 (0.019～0.037)	0.031	0.017 (0.002～ 0.056)	0.039 (0.016～ 0.067)	0.020 (0.004～ 0.048)

●騒 音 平成25年11月19日（火）8時～11月20日（水）8時

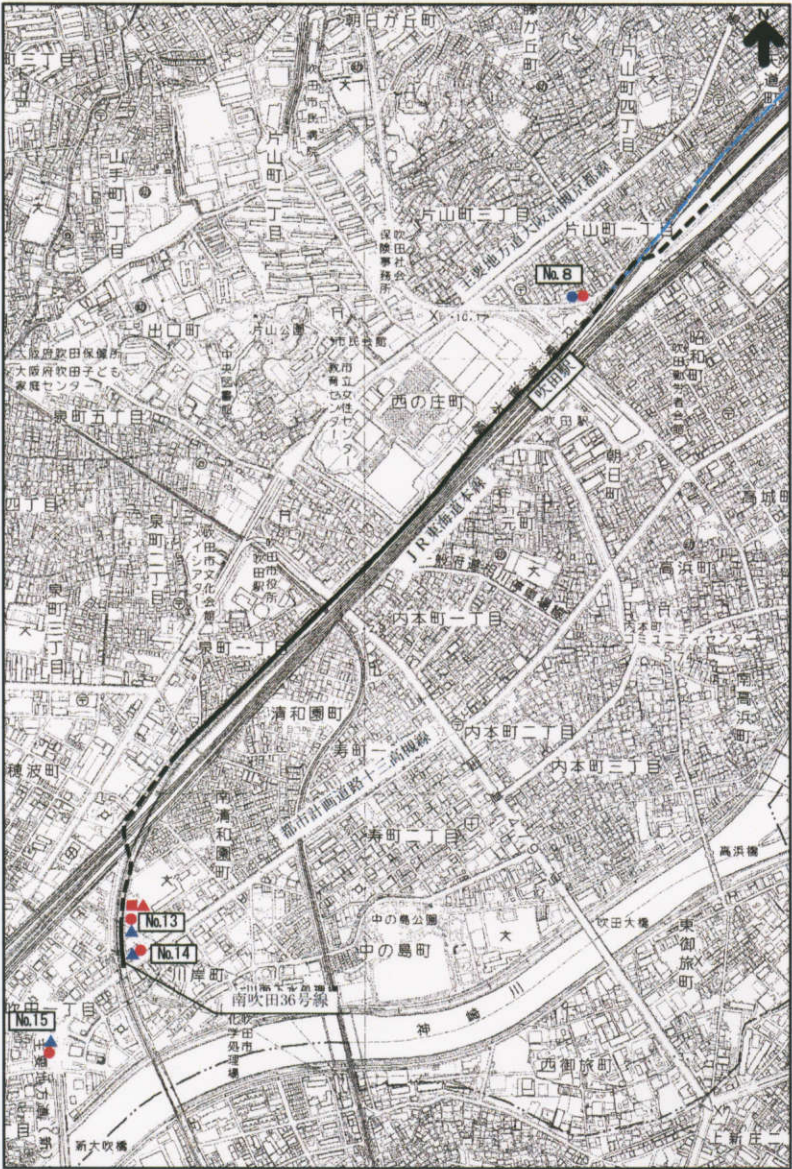
地点No.		等価騒音レベル（デシベル）											
		昼 間（6～22時）						夜 間（22時～翌日の6時）					
		評価の 基準値	工事前 調査結果	評価書 予測結果	調査結果			評価の 基準値	工事前 調査結果	評価書 予測結果	調査結果		
秋 季	夏 季				春 季	秋 季	夏 季				春 季		
貨物駅施設の稼動	7	55 以下	57*	58*	52	53	55	45 以下	52*	53*	49*	47	50*
十三高槻線の供用	15	70 以下	66	69	65	64	63	65 以下	60	62	59	57	57
貨物関連自動 車の供用	8	60 以下	62*	62*	57	57	58	50 以下	61*	61*	51*	52*	52*
	13	55 以下	58*	58*	58*	57*	59*	45 以下	54*	54*	52*	54*	53*
	14	70 以下	67	68	64	63	63	65 以下	61	61	57	58	58

工事前調査結果は、評価書の調査結果を示す。
※は、評価の基準値を上回っていることを示す。

●振 動 平成25年11月19日（火）8時～11月20日（水）8時

地点No.		振動レベルの 80%レンジ上端値（デシベル）											
		昼 間（6～22 時）					夜 間（22 時～翌日の 6 時）						
		評価の 基準値	工事前 調査結果	評価書 予測結果	調査結果			評価の 基準値	工事前 調査結果	評価書 予測結果	調査結果		
秋 季	夏 季				春 季	秋 季	夏 季				春 季		
貨物駅施設の稼動	7	55 以下	<30	41	<30	<30	<30	55 以下	<30	41	<30	<30	<30
十三高槻線の供用	15		40	45	43	41	42		32	39	32	32	33
貨物関連自動 車の供用	8		38	(37)	34	33	33		34	(<30)	<30	<30	<30
	13		34	(41)	37	36	36		<30	(31)	<30	<30	30
	14		45	(41)	43	42	42		34	(31)	32	31	32

工事前調査結果は、評価書の調査結果を示す。
「<30」は、30デシベル未満であることを示す。
() 内は、貨物関連自動車のみの寄与を示しており、参考値であることを示す。



凡 例

- 大気汚染 [NO₂、SPM、四季調査]
- 大気汚染 [PTIO法によるNO₂測定、四季調査]
- ▲ 気 象 [風向・風速、温度・湿度、四季調査]
- 一般地域の騒音・振動 [平日の24時間測定、四季調査]
- ▲ 道路に面する地域の騒音・振動 [平日の24時間測定、四季調査、交通量調査含む]
- 貨物専用道路 (破線は地下部を示す)
- 敷地境界

0 100 200 300 400 500m

図1 供用後の事後監視調査地点